

陶芸の魅力は？
何度も何度も土を練り、少しずつ形を整えていく作業はそう簡単には終わらないよう。乾燥や素焼き、本焼きなどの工程を経て、1つの作品が完成。およそ半年くらいかかるものもあるそうです。そんな時間もまた楽しいとのことでした。

今回紹介するのは、「追分陶芸クラブ」の皆さんです。どんぐりの家で活動中のところを取材。クラブは活動を開始して40年近くになるという歴史のある団体です。取材に訪れた時も、皆さん思い思いに作品作りに取り組んでいました。

こんな活動しています サークル紹介

追分陶芸クラブ

連絡先 会長 澤田 孝夫
☎ 2715



◆陶芸仲間募集中！

陶芸について澤田会長にお話を伺うと、「思い通りの作品は簡単にはできない。試行錯誤して作り、理想に近付けていくのが楽しい」と陶芸の魅力を教えてくれました。

場所 どんぐりの家
活動日時 水・木・金
9時～17時

山田由美子さん (4月着任・グリーンツーリズム推進員)

地域おこし協力隊 新隊員を紹介します



町が募集した地域おこし協力隊にグリーンツーリズム推進員として、4月に着任した山田由美子さんを紹介します。

山田さんは、自然体験などを通じて都市との交流をすることにより交流人口の増加を図るため、4月に設立された「一般社団法人あびら観光協会」を拠点に活動します。

隊員としてどのような活動をしていくのか、安平町を選んだきっかけなどをインタビューしました。

ー自己紹介をお願いします。
はじめまして、4月から地域おこし協力隊グリーンツーリズム推進員として安平町で活動しています、茨城県出身の山田由美子です。
3月までは苫小牧市で子どものキャンプなど自然体験活動の仕事に関わっていました。
ー協力隊として安平町を選んだきっかけは?
安平町で子どもや親子の活動を行っていると、地元の人と言葉を交わしながら、過ごしていく雰囲気がいつも「いいな」と感じていて、地元の素材を生かす技を持つ人たちとの出会いが安平町を選んだきっかけです。

ーどのような活動をする予定ですか?
グリーンツーリズム推進員としての情報の発信、訪れる人たちに心地よく感じてもらう案内や時間を提供できるようになるためには、畑で今どんな作業が行われているか、どここの風景が見ごろなのかといった、町のあれこれを知るところからだと思っています。

なので、皆さんが知っている暮らいや文化など、町につまっているおもしろいことをぜひ、教えてください!

そして安平町を支えている人たちと繋がりながらあびらファンを広げる機会を作つていきたいです。

皆さん、どうぞよろしくお願いします。

山田隊員への情報提供は、一般社団法人あびら観光協会（☎ 297733）へ。

安平町フェイスブック公式ページでは、山田隊員の活動を発信しています。

↓QRコードからアクセス

